

まち・ひと・しごと創生

越谷市総合戦略

～愛着と誇りをもてるまち「こしがや」を目指して～

進捗状況報告書

【平成30年度】

令和元年（2019年）11月

越 谷 市

## 目 次

1	総合戦略進捗状況報告について	1
2	総合戦略の進捗状況	3
	(1) 基本目標1 安定した雇用を創出し、農業・工業・商業の均衡のとれた職住近接のまちをつくる	3
	(2) 基本目標2 越谷の魅力を全国に発信し、人を呼び込む	6
	(3) 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	8
	(4) 基本目標4 安全、安心、快適に住める地域をつくる	11
3	平成30年度における総括	13

# 1 総合戦略進捗状況報告について

## (1) 目的

本報告書は、「ひとつの目安として、平成 72 (2060) 年に約 29 万 7 千人の人口を維持することを目指す」としている、「まち・ひと・しごと創生越谷市人口ビジョン (以下「人口ビジョン」という。)」の実現に向けて、平成 28 年 3 月に策定した「まち・ひと・しごと創生越谷市総合戦略 (以下「総合戦略」という。)」で掲げている施策や事業の進捗状況を把握し、検証することを目的としています。

## (2) 総合戦略の進行管理について

総合戦略では、一定の政策分野ごとの「基本目標」、さらに基本目標ごとに実施すべき施策を「具体的施策」として位置づけ、それぞれの内容に沿って目標値を設定しています。この報告書では、これらを目安としてそれぞれの進捗率等を記載しています。また、総合戦略で掲げている「今後検討していく施策」については、その検討状況等を記載していません。

### ① 基本目標

「基本目標」では、4つの基本目標に沿って、6つの数値目標を掲げている、目標値に対する平成 30 年度の進捗率を記載しています。

### ② 具体的施策

「具体的施策」では、13の具体的施策に沿って、34の重要業績評価指標 (以下「KPI」という。) を掲げている、目標値に対する平成 30 年度の進捗状況を記載しています。なお、次の事業については、既に事業が終了していることから対象外としています。

- ・基本目標 1 のうち「展示会出展件数、新たな企業連携に向けた件数」
- ・基本目標 2 のうち「新たな都市型観光を確立するために実施するモニターツアー参加者」
- ・基本目標 3 のうち「保育年間カリキュラムにおける年間遊具使用保育時間」

### ③ 今後検討していく施策

「今後検討していく施策」では、4つの基本目標に沿って掲げている、15の施策について、平成 30 年度の検討状況等を記載しています。

## (3) 報告書の対象年度

この報告書では、総合戦略の計画期間 (平成 27 (2015) 年度～31 (2019) 年度) のうち、平成 30 年度の実績を示しています。

#### (4) 総合戦略の進捗状況

##### ① 進捗率の算出方法

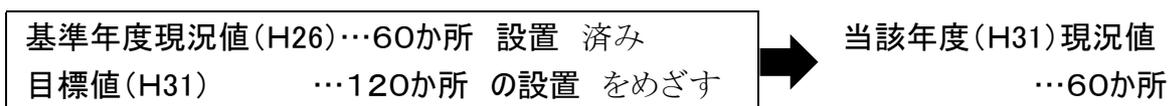
進捗率は、各数値目標やK P I が計画期間内にどのくらい進捗が図れたのかを分かりやすく示すため、次のとおり算出しています。

$$\text{【算出式】}$$
$$0\% \leq \left( \frac{(\text{当該年度現況値} - \text{基準年度現況値(H26)})}{(\text{目標値H31} - \text{基準年度現況値(H26)})} \times 100 \right) \leq 100\%$$

(下限)

この算出方法は、目標値（平成31年）までの出発点を基準年度現況値（平成26年）とし、進捗率が0%からのスタートとなるため、各指標の成果を明確に示すことができます。

（例）ある施設の市内に設置する事業（どれだけ増やすか）に例えます



$$\text{【算出方法】}$$
$$\text{進捗率} = \frac{60(\text{当該年度現況値}) - 60 \text{ 基準年度現況値(H26)}}{120(\text{目標値(H31)}) - 60 \text{ 基準年度現況値(H26)}} \times 100 = \underline{0\%}$$

★H26 から全く設置数が増えない状況なので、進捗率は 0% となる

##### ② 「進捗状況」

K P I には、数値として表れるまでに期間を要するものもあることから、進捗率だけでなく、現在の進捗状況を記載しています。

## 2 総合戦略の進捗状況

### (1) 基本目標 1：安定した雇用を創出し、農業・工業・商業の均衡のとれた職住近接のまちをつくる

首都近郊という地理的優位性を活かし、農業・商工業の活性化を図るとともに、新たな雇用を創出し、賑わいと活力のある職住近接のまちを目指す。

#### ●基本目標における数値目標

数値目標	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績 (平成 30 年度)	
				現況値	進捗率 (%)
市内事業所従業者数 ※1	人	11 万 6,916	12 万	[11 万 758]	—
市内総生産額	百万円	778, 776	864, 317	813, 713	40.8

※1 参照データである「経済センサス」は概ね3年ごとの調査であり、平成28年度の実績値が現時点で最新のものとなる。また、平成26年度の基準値は経済センサス「基礎調査」の値であり、国・地方公共団体の従事者数が含まれているが、平成28年度の実績値は経済センサス「活動調査」の値であり、国・地方公共団体の従事者数は含まれていない。このため、平成30年度は参考値として掲載。

#### ◆具体的施策の重要業績評価指標 (KPI)

##### 《施策①》地域社会を支える持続性のある産業を育成し、活性化を図る

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績		進捗状況
				平成 30 年 度現況	進捗率 (%)	
経営革新計画の承認件数 (平成 23 年度からの累計)	件	28	98	88	85.7	計画通り
創業を支援した件数	件	—	250	78	31.2	遅れている
事業者交流イベント の参加団体数 (平成 27 年度からの累計)	件	27	250	198	76.7	計画通り
市内駅前商店街の 歩行者通行量	人	19,536	21,600	25,991	100.0	計画通り
企業立地件数	件	—	3	1	33.3	計画通り

## 《施策②》 持続的に農業が行われる環境をつくる

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績		進捗状況
				平成 30 年 度現況	進捗率 (%)	
農産物直売所における 地場農産物の売上高 (平成 17 年度からの累計)	万円	118,967	210,000	224,748	100.0	計画通り
市内観光農園の来園者数 (平成 23 年度からの累計)	人	14 万 7,794	54 万 2,000	49 万 4,228	87.9	計画通り
新規就農希望者(研修者)	人	—	4	2	50.0	計画通り

## 《施策③》 雇用対策の充実を図る

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績		進捗状況
				平成 30 年 度現況	進捗率 (%)	
シルバー人材センター 就業者数 (平成23年度からの累計)	人	49 万 2,318	115 万 8,000	102 万 6,483	80.2	計画通り
セミナー等受講者数 (平成23年度からの累計)	人	4,423	9,580	6,966	49.3	遅れている
若年者等就業支援事業に おける年間延べ相談件数	件	718	750	288	0.0	遅れている

### ▲進捗が遅れている KPI について

#### 《施策①》「創業を支援した件数」

創業までには多くの準備段階を経ることから時間も掛かり、また創業実績の実態把握が困難な状況にあることも影響しているものと考えられます。そのため、より効果的な実態把握の方策を検討することはもとより、市内で創業していただけるような仕組みづくりに努めていきます。

### 《施策③》「セミナー等受講者数」

主に就職支援に関するセミナーを実施しておりますが、雇用情勢や景気動向等の社会的要因に大きく左右されるものであり、良好な雇用情勢のもと、就職支援のためのセミナー受講者は減少しているものと考えられます。今後、しばらく同傾向は続くものと思われませんが、引き続き、内容の充実に努めていきます。

### 《施策③》「若年者等就業支援事業における年間延べ相談件数」

相談件数については、社会的要因に大きく左右されるものであり、就職支援の相談を望む方が減少していることが影響しているものと考えられます。今後は、セミナー参加者と相談窓口とをつなぐ仕組みも強化していきます。

### 【今後検討していく施策の検討状況】

施策	検討状況
道の駅の整備	平成30年度に「（仮称）越谷市道の駅基本計画」を策定した。
新たな流通・工業系土地利用	地元説明会を開催し、事業予定区域内の権利者等への合意書取得のため、交渉を行っている。
事業者の競争力強化・企業立地に対する支援及び相談体制の強化	こしがや企業応援プラットフォームにおいて、構成主体である商工会議所を中心とした産業支援機関に対し支援を行っている。

**(2) 基本目標2：越谷の魅力在全国に発信し、人を呼び込む**  
 新たな観光資源の発掘・活用を進め、観光産業の振興を図るとともに、  
 まちの魅力を効果的に発信することで、交流人口の増加を目指す。

●基本目標における数値目標

数値目標	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	実績(平成30年度)	
				現況値	進捗率 (%)
越谷市に対して愛着を感じている市民の割合(「とても愛着がある」「愛着がある」と思う市民の割合)	%	—	50.0	50.6	100.0

◆具体的施策の重要業績評価指標(KPI)

《施策①》にぎわいと活力を創出する観光の振興を図る

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	実績		進捗状況
				平成30年度現況	進捗率 (%)	
観光客入込数	人	5,293万 5,926	5,800万	5,919万 7,192	100.0	計画通り
市内に立地する駅の1日平均乗降客数の合計	人	52万 1,650	58万 7,000	55万 5,944	52.5	計画通り

《施策②》“こしがや”の情報を積極的に発信する

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	実績		進捗状況
				平成30年度現況	進捗率 (%)	
越谷市観光協会ホームページアクセス数	件	14万 4,000	18万	22万 2,187	100.0	計画通り
越谷市公式LINE(ライン)アカウントの友だち人数	人	—	7,000	6,594	94.2	計画通り

## 【今後検討していく施策の検討状況】

施策	検討状況
新たな都市型観光の推進	JTB との観光振興に関する包括連携協定を締結し、食や農を活かした都市型観光を推進している。
観光基盤の整備	宿泊施設の誘致など観光基盤の整備を促進している。
広域連携における観光施策	埼玉県東南部都市連絡調整会議において、5市1町にある観光資源の現状や課題を研究し、広域観光ガイドブック「SAITAMA (サイタマ) RING (リング) ROUTE (ルート)」を作成した。

### (3) 基本目標3:若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若い世代の結婚・出産の希望をかなえるために、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行い、ずっと住み続けたいまちを目指す。

#### ●基本目標における数値目標

数値目標	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	実績(平成30年度)	
				現況値	進捗率 (%)
20歳代、30歳代の女性のうち、 住み続けたいと思う市民の割合 (市民意識調査「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と思う市民の割合)	%	60.0	65.0	54.0	0.0
合計特殊出生率 ※2	—	1.33	1.50	[1.34]	—

※2 現時点で、国による公表がなされていないため、平成29年度実績値を参考値として掲載。

#### ◆具体的施策の重要業績評価指標 (KPI)

##### 《施策①》地域で子育てを支援する

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	実績		進捗状況
				平成30年度 現況	進捗率 (%)	
乳幼児等健診受診率	%	94.3	95.0	94.7	57.1	計画通り
子育てサロン利用者 延べ人数 (平成23年度からの累計)	人	25万 5,241	57万 8,600	49万 6,847	74.7	計画通り

##### 《施策②》子どもを育てやすい環境を整える

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	実績		進捗状況
				平成30年度 現況	進捗率 (%)	
待機児童数 (各年度4月1日)	人	29	0	45	0.0	遅れている
学童保育室施設数	施設	40	48	48	100.0	計画通り

### 《施策③》生きる力を育む学校教育を進める

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績		進捗状況
				平成 30 年 度現況	進捗率 (%)	
将来の夢や目標を持っている児童の割合 (小学 6 年生)	%	89.3	95.0	87.4	0.0	遅れている
将来の夢や目標を持っている生徒の割合 (中学 3 年生)	%	72.0	80.0	77.2	65.0	計画通り
エアコン設置整備率	%	—	100.0	100.0	100.0	計画通り

### 《施策④》仕事と生活の調和を推進する

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績		進捗状況
				平成 30 年 度現況	進捗率 (%)	
仕事と家庭生活の両立について何らかの配慮を行っている事業所の割合 (越谷市労働実態調査)	%	64.7	70.0	74.1	100.0	計画通り

#### ▲進捗が遅れている K P I について

#### 《施策②》「待機児童数」

民間の小規模保育事業所等の整備を支援し、定員拡大に取り組んでおりますが、保育ニーズの高まりから、利用申請者が急増しており、施設の整備が追いついていないことが影響しているものと考えられます。そのため、既存施設の有効活用や幼稚園の預かり保育の充実等による定員増を図っていきます。

#### 《施策③》「将来の夢や目標を持っている児童の割合（小学 6 年生）」

授業を通じて児童の自己肯定感の高揚が図れるよう努めておりますが、1 クラスあたり 1 人から 3 人程度、将来の夢や目標を持たせるまでに至っていない状況にあり、進捗に影響しているものと思われま。そのため、引き続き、小中一貫教育や授業研究会等を通じ、教員の資質向上を図るなどの取組に努めていきます。

## 【今後検討していく施策の検討状況】

施策	検討状況
妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援	妊娠期から子育て期に渡るまでの切れ目のないサポートができるよう、妊娠・出産・育児に関する相談や訪問を行うために、子育て世代包括支援センターを設置した。
男女の出逢いの場の創出	埼玉県東南部都市連絡調整会議において、5市1町の住民を対象とした、「婚活」に焦点を当てたバスツアーを開催した。
子育て世帯などを対象とした定住化促進に向けた施策の検討	埼玉県が実施している制度の周知を図ることはもとより、本市の子育て世帯の定住化促進について調査していく。

#### (4) 基本目標4：安全、安心、快適に住める地域をつくる

だれもが、安全、安心、快適に住める『安心度No.1のこしがや』をつくるため、①効率的で的確な公共施設等の維持管理、②医療・保健・福祉サービスの充実、③防災力・防犯力の強化、などを旨とする。

#### ●基本目標における数値目標

数値目標	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	実績(平成30年度)	
				現況値	進捗率 (%)
今後も住み続けたいと思う市民の割合(「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と思う市民の割合)	%	72.6	75.2	74.4	69.2

#### ◆具体的施策の重要業績評価指標(KPI)

##### 《施策①》公共施設等の適正な管理を図る

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	実績		進捗状況
				平成30年度現況	進捗率 (%)	
アクションプランの策定率	%	—	100.0	0.0	0.0	計画通り ※
主要な幹線道路の舗装改良率	%	38.9	47.6	48.2	100.0	計画通り
橋りょうの耐震化率	%	18.1	36.3	25.0	37.9	計画通り

※アクションプランの策定率：平成30年度は公共施設の方針性を定める「アクションプラン(素案)」について、13地区での意見交換会を開催した。また、本年7月に「アクションプラン」を策定した。

## 《施策②》 地域医療体制の充実及び高齢者を地域で支えあう仕組みを整備する

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績		進捗状況
				平成 30 年度現況	進捗率 (%)	
夜間急患診療所の認知度 (基準値は平成 24 年度)	%	64.3	85.0	75.0	51.7	遅れている
オレンジカフェ設置数	か所	0	3	2	66.7	計画通り
特別養護老人ホーム整備率	%	1.23	1.80	1.40	29.8	計画通り

## 《施策③》 防災力・防犯力を強化する

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績		進捗状況
				平成 30 年 度現況	進捗率 (%)	
備蓄資器材の整備率の平均	%	80.0	97.5	94.3	81.7	計画通り
災害情報管理システムと連携したホームページへのアクセス件数	件	—	12,000	56,343	100.0	計画通り

## 《施策④》 雨水災害の対策を進める

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 31 年度)	実績		進捗状況
				平成 30 年度現況	進捗率 (%)	
公共下水道事業(雨水)整備率	%	66.4	67.3	66.5	11.1	計画通り ※
ポンプ機器改修率	%	56.4	71.8	66.6	66.2	計画通り
ポンプ場改築・更新率	%	—	18.2	9.1	50.0	計画通り

※公共下水道事業(雨水)整備率：整備完了まで時間と予算を要することから、仮設ポンプの増設等を行うことで、より効果的な整備を実施している。

### ▲進捗が遅れている K P I について

#### 《施策②》 「夜間急患診療所の認知度」

市政世論調査において年齢別に見た場合、若年層は「知らない」と回答した割合が高く、全体としての進捗に影響しているものと思われます。そのため、認知度の向上を目指し、引き続き、広報紙やインターネット等での周知を行うほか、市内医療機関での啓発チラシの配布などについても検討していきます。

## 【今後検討していく施策の検討状況】

施策	検討状況
公共施設のマネジメント	公共施設の方向性を定める「アクションプラン」の策定について、13地区で意見交換会を実施した。また、施設の評価・分析を行うために、「公共施設マネジメントシステム」を導入した。
新保健センターの整備	令和2年度の供用開始に向けて事業を進めている。
介護人材の確保	埼玉県立大学との共同により介護職員向けの相談窓口を開設した。
空き家の適正管理及び活用	越谷市空家等対策協議会を設置し、「越谷市空家等対策計画」を策定した。
地域公共交通網の充実	越谷市地域公共交通協議会等を通じて、公共交通のあり方について引き続き、関係機関と協議する。
更なる治水対策の推進	効果的な浸水対策について、河川管理者と引き続き、協議を進めていく。
道の駅の整備(再掲)	平成30年度に「(仮称)越谷市道の駅基本計画」を策定した。

### 3 平成30年度における総括

平成30年度の越谷市総合戦略の進捗状況としては、具体的施策として設定した34のKPIのうち、計画通りに進捗しているものが28、計画より遅れているものが6となっており、80%以上が計画通りに実施されています。

また、「今後検討する施策」については、計画期間に留まらず、中・長期的に本市が取り組むべき行政課題である項目もあり、継続的に粘り強く推進していく必要があります。

今後も引き続き、関係機関・関係者の皆さまと十分連携を図りながら、総合戦略で掲げた4つの基本目標の達成に向け、さまざまな施策を展開してまいります。